

知をつなぎ、未来へ生かすロータリー文庫へ



ロータリー文庫事務局で会議に参加する田島委員長（最前面）

ロータリー文庫ウェブサイト



閲覧には、ユーザー名とパスワードの入力が必要です。ご不明の場合は、クラブまたはガバナー事務所、ロータリー文庫事務局 (rotary-bunko.gr.jp) にお問い合わせください。



↑ロータリー文庫紹介動画

ロータリー文庫AI検索システムサイト「ロータリー文庫をあなたのポケットに」→



ロータリー文庫運営委員会委員長 田島 透（ふじさわ湘南RC）

ロータリー文庫は、日本のロータリー 50 周年記念事業として誕生以来、ロータリアンの皆さまのご協力により、日本のロータリーの歴史と知識を蓄積し続けています。現在、約 2 万点の資料を電子化しさまざまなデバイスで閲覧できる一方、ロータリー文庫の存在や活用方法が、まだ会員の皆さまに十分浸透していないことを、大きな課題と感じています。

私たちは「ロータリー文庫をあなたのポケットに」をキャッチフレーズに、より身近で使いやすい文庫を目指しています。今年度は、地区大会やロータリー研究会などへ積極的に出向き、ブース出展や 2 次元コードを活用した情報発信を進めることで、ロータリアンの皆さまがいつでも気軽にアクセスできる環境づくりに取り組んでまいります。

また現在、AI 技術を活用した「ロータリー文庫 AI 検索システム」の開発も進めています。従来のように単語から探すだけでなく、「ポリオ根絶活動

について知りたい」「青少年奉仕の事例を調べたい」といった会話形式で検索できる新しい仕組みです。

これからは「知識を探す時代」から「AI から提案を受ける時代」へ変わっていくといわれています。ロータリー文庫も、単なる資料保管の場ではなく、日本全国のロータリーの知識と経験をつなぎ、新たな活動や学びを生み出す「知のプラットフォーム」へ進化していきたいと考えています。

さらに、各地区との連携を深めながら、次世代のロータリアンにも文庫の価値を伝えてまいります。そのためには、ロータリー文庫委員会自身も“待つ”のではなく、積極的に現場へ足を運び、行動し、発信していくことが大切だと考えています。

ロータリー文庫は、日本のロータリーの歴史と未来をつなぐ大切な財産です。今後とも、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

第 2780 地区（神奈川県）2021 - 22 年度ガバナー